

生命のしなやかさに着目したタンパク質研究の現状と展望

日時：令和5年8月18日(金) 10:00-12:00

場所：大阪大学蛋白質研究所 1階 講堂

10:00-11:00 Session 1 (座長：三宅 崇仁)

10:00-10:30

福田 昌弘 (東京大学大学院総合文化研究科)

「構造から見るイオン輸送型ロドプシンの分子機構」

10:30-11:00

出口 清香 (京都大学iPS細胞研究所)

「臓器間・異種間相互作用を再現できるヒト腸肝モデルの開発」

11:00-12:00 Session 2 (座長：廣瀬 健太郎)

11:00-11:30

藤原 悠紀 (大阪大学大学院連合小児発達学研究所)

「新たな細胞内分解系の同定とその病態生理的意義」

11:30-12:00

三宅 崇仁 (京都大学大学院薬学研究科)

「体温と翻訳を介した生物時計の
しなやかな調律メカニズム」

アクセス：阪急電車北千里駅から徒歩15分 または 大阪モノレール阪大病院前から徒歩15分(病院前タクシーで5分)、
または 地下鉄御堂筋線(北大阪急行)千里中央駅から阪急バス「小野原東行き」、阪大口にて下車し、徒歩5分

参加登録・参加費：不要

問い合わせ先：三宅 崇仁 (京都大学大学院薬学研究科、tmiyake@pharm.kyoto-u.ac.jp)
廣瀬 健太郎 (国立循環器病研究センター、hirose.kentaro@ncvc.go.jp)

